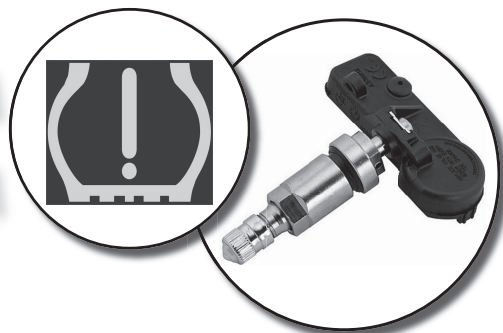


新刊案内

タイヤ空気圧警報 リセット&登録 マニュアル (2020年版)

タイヤ空気圧ランプが点灯した!
パンク修理後の空気圧設定が分からない!
TPMSセンサーの登録設定を知りたい!



本書で解決出来ます!

タイヤ空気圧警報 リセット&登録 マニュアル

2020年版

令和2年1月発行



- 警報ランプ初期化
- 警報ランプ点検
- 警報バルブ登録設定
- 警報バルブ脱着構成図
- 直接式 TPMS
- 間接式 TPMS
- 42モデル収録

公論出版

- 定価：4,500円 ■ 送料：300円 (共に税込)
- A5サイズ ■ 296頁 ■ 令和2年1月刊

< 収録車種 >

- カムリ (50・70) ■ カローラ (12)
- クラウン&マジェスタ (18・21・22)
- スーブラ (DB) ■ セルシオ (30) ■ センチュリー (60)
- ランクル プラド (15) ■ ランクル 200 (202)
- レクサス (IS・GS・LS・NX・RX・SC)
- GT-R (R35) ■ エルグランド (E52) ■ スカイライン (V37)
- フーガ (Y51) ■ NSX (NC1) ■ シビック タイプ R (FK2)
- レジェンド (KC2) ■ CX-5 (KE) ■ MR ワゴン (33) ■ ワゴン R (23)

※収録は、新車時から標準装着車種が対象です。「後付け装着車両」には対応しておりません。

- 本書はタイヤ空気圧監視 (モニタリング) システム (TPMS) の初期化設定と登録手順を車種別に収録しました。(42モデル) ランプ点灯時の消し方や、その点灯要因などを解説しています。又、警報バルブ (送信機) の ID 登録設定や脱着手順も収録しました。

- 空気圧充填時、タイヤローテーション時、パンク修理時、スタッドレスタイヤ交換時などに TPMS センサーの登録や ID 切替作業が必要な車種が増えてきました。空気圧警告灯が点灯・点滅時は必ず初期化 (リセット) 作業が必要となります。

本書では、車種別に規定空気圧値を始め、TPMS の仕様区分 (間接式 or 直接式) や装着タイヤなどの情報も収録しています。

- 収録は主要車種 42 モデル。(国産乗用車のみ)

故障入庫時を始め、日常点検、定期点検、車検等、様々な場合に於いて活用出来ます!

